Yahoo!広告 スクリプト
配信オンオフ自動化について

LINEヤフー

© LY Corporation

Contents

01　はじめに

02　スプレッドシートを用いた広告の配信オンオフ

03　スプレッドシートを用いたキャンペーン・広告グループの配信オンオフ

04　注意事項

05　よくあるご質問

はじめに

© LY Corporation

配信オン・オフの他機能との比較

前提として、自動運用ルールや配信開始・終了日時設定、曜日・時間帯ターゲティングなど、配信オン・オフの自動化にはさまざまな手法があります

検索広告

	キャンペーン	広告グループ	広告
Yahoo!広告 スクリプト	あり	あり	あり
自動運用ルール	なし	なし	なし
掲載期間の開始・終了日時指定	日のみあり	–	–
曜日・時間帯ターゲティング	あり	–	–

ディスプレイ広告

	キャンペーン	広告グループ	広告
Yahoo!広告 スクリプト	あり	あり	あり
自動運用ルール	あり	あり	あり
掲載期間の開始・終了日時指定	あり	–	–
曜日・時間帯ターゲティング	–	あり	–

Yahoo!広告 スクリプトをおすすめする理由

前述の通り、配信オン・オフの自動化にはさまざまな手法があります。
以下のメリットをご確認いただき、Yahoo!広告 スクリプトを手段の1つとしてうまく使い分けてください

- **検索広告は、そもそも配信オンオフの自動運用ルールがない**
- **スプレッドシートの一覧で条件指定するので、1件ずつ設定する自動運用ルールと異なり、件数が多い場合に設定しやすい**
- **スプレッドシートの一覧を見れば開始・終了日時が一目で分かる**

	A	B	C	D	E	F	G
1	広告名	開始日付	開始時間	開始時配信状態	終了日付	終了時間	終了時配信状態
2	AAA	2024/05/03	0:00	オン	2024/05/06	23:00	オフ
3	BBB	2024/05/09	13:00	オン			
4							

配信オン・オフの自動化がもたらす効果

配信オン・オフの自動化により、大きく以下3つの効果が見込めます。
より効率的な広告運用のためにはぜひご活用いただきたい機能です。

- **業務効率・生産性向上**
  自動化により、配信設定作業を省力化し、より戦略的な業務に集中できます
- **柔軟な配信調整の実現**
  タイミングを逃さない柔軟な配信調整が可能となり、広告効果の向上が期待できます
- **ワークライフバランスの改善**
  深夜や休日の作業が不要になり、みなさまのワークライフバランスの向上に貢献します

スプレッドシートを用いた広告の配信オン・オフ

© LY Corporation

スクリプトの仕様

■対象広告

スプレッドシートの「広告名」列で指定した文字列を含む広告

※アカウント配下の全ての広告が抽出対象
特定のキャンペーン配下や広告グループ配下の指定は設定が複雑になるため、今回スクリプトでは対応不可
※検索広告、ディスプレイ広告のどちらのアカウントでも利用可

■処理内容

- 「開始日付」「開始時間」と一致する日時に、対象広告を「開始時配信状態」にする
- 「終了日付」「終了時間」と一致する日時に、対象広告を「終了時配信状態」にする

※開始のみ、終了のみの設定でも可能

スクリプトの仕様

例1）6月8日(土)～ 6月9日(日)の土日だけ「土日用」を含む広告を配信する場合

スプレッドシートで下図の設定をすると、アカウント配下の「土日用」を含む広告すべてが2024/6/8 0時台にオンとなり、2024/6/9 23時台にオフとなる

	A	B	C	D	E	F	G
1	広告名	開始日付	開始時間	開始時配信状態	終了日付	終了時間	終了時配信状態
2	土日用	2024/06/08	0:00	オン	2024/06/09	23:00	オフ
3							

	配信設定	広告	キャンペーン名	広告グループ名	広告名 ↑	広告タイプ
	合計					
☐	●	http://xxxxxx.co.jp First headline0 - Second headline0 - Third headline0 First description0Second description0 アセット詳細　編集	大量広告キャンペーン	adGroupName7	土日用レスポンシブ2	レスポンシブ検索広告
☐	●	http://xxxxxx.co.jp First headline0 - Second headline0 - Third headline0 First description0Second description0 アセット詳細　編集	campaignNameEEE	adGroupName0	レスポンシブ土日用1	レスポンシブ検索広告
☐	○	http://xxxxxx.co.jp First headline0 - Second headline0 - Third headline0 First description0Second description0 アセット詳細　編集	campaignNameEEE	adGroupName2	adNameAAA0	レスポンシブ検索広告

どのキャンペーン、広告グループかは関係なく、広告名に「土日用」が入っていれば対象となる

スクリプトの仕様

例2）2024年6月6日(木)16時 に「6月6日夕方開始」を含む広告を配信開始する場合

スプレッドシートで下図の設定をすると、アカウント配下の「6月6日夕方開始」を含む広告すべてが2024/6/6 16時台にオンとなる。
終了日時は指定しなくてもエラーにはならない

	A	B	C	D	E	F	G
1	広告名	開始日付	開始時間	開始時配信状態	終了日付	終了時間	終了時配信状態
2	6月6日夕方開始	2024/06/06	16:00	オン			
3							

	配信設定	広告	キャンペーン名	広告グループ名	広告名 ↑	広告タイプ
	合計					
☐	●	http://xxxxxx.co.jp First headline0 - Second headline0 - Third headline0 First description0Second description0 アセット詳細　編集	大量広告キャンペーン	adGroupName7	6月6日夕方開始-1	レスポンシブ検索広告
☐	●	http://xxxxxx.co.jp First headline0 - Second headline0 - Third headline0 First description0Second description0 アセット詳細　編集	campaignNameEEE	adGroupName0	レスポンシブ6月6日夕方開始	レスポンシブ検索広告
☐	○	http://xxxxxx.co.jp First headline0 - Second headline0 - Third headline0 First description0Second description0 アセット詳細　編集	campaignNameEEE	adGroupName2	adNameAAA0	レスポンシブ検索広告

どのキャンペーン、広告グループかは関係なく、広告名に「6月6日夕方開始」が入っていれば対象となる

スクリプトの仕様

例3）お盆の時期（8月13日～8月16日）だけ「お盆」を含む広告を配信オンにし、「通常」を含む広告を配信オフにする場合

スプレッドシートで下図の設定をすると、

・アカウント配下の「お盆」を含むすべての広告が2024/8/13 0時台にオンとなり、2024/8/16 23時台にオフとなる

・アカウント配下の「通常」を含むすべての広告が2024/8/12 23時台にオフとなり、2024/8/17 0時台にオンとなる

	A	B	C	D	E	F	G
1	広告名	開始日付	開始時間	開始時配信状態	終了日付	終了時間	終了時配信状態
2	お盆	2024/08/13	0:00	オン	2024/08/16	23:00	オフ
3	通常	2024/08/12	23:00	オフ	2024/08/17	0:00	オン
4							

複数行記載が可能。
各行は影響しないので、別々の時間帯にしても問題ない

スクリプトの仕様

例3）お盆の時期（8月13日～8月16日）だけ「お盆」を含む広告を配信オンにし、「通常」を含む広告を配信オフにする場合

8月13日の0時台のスクリプト実行後の表示

	配信設定	広告	キャンペーン名	広告グループ名	広告名 ↑	広告タイプ
	合計					
☐	●	http://xxxxxx.co.jp First headline0 - Second headline0 - Third headline0 First description0Second description0 アセット詳細　編集	大量広告キャンペーン	adGroupName7	お盆レスポンシブ	レスポンシブ検索広告
☐	○	http://xxxxxx.co.jp First headline0 - Second headline0 - Third headline0 First description0Second description0 アセット詳細　編集	campaignNameEEE	adGroupName0	レスポンシブ通常	レスポンシブ検索広告
☐	○	http://xxxxxx.co.jp First headline0 - Second headline0 - Third headline0 First description0Second description0 アセット詳細　編集	campaignNameEEE	adGroupName2	adNameAAA0	レスポンシブ検索広告

アカウント配下の「お盆」を含む
すべての広告が2024/8/13 0時台にオン

アカウント配下の「通常」を含む
すべての広告が2024/8/12 23時台にオフ

スクリプトの仕様

例3）お盆の時期（8月13日～8月16日）だけ「お盆」を含む広告を配信オンにし、「通常」を含む広告を配信オフにする場合

8月17日の0時台のスクリプト実行後の表示

	配信設定	広告	キャンペーン名	広告グループ名	広告名	広告タイプ
	合計					
☐	○	http://xxxxxx.co.jp First headline0 - Second headline0 - Third headline0 First description0Second description0 アセット詳細　編集	大量広告キャンペーン	adGroupName7	お盆レスポンシブ	レスポンシブ検索広告
☐	●	http://xxxxxx.co.jp First headline0 - Second headline0 - Third headline0 First description0Second description0 アセット詳細　編集	campaignNameEEE	adGroupName0	レスポンシブ通常	レスポンシブ検索広告
☐	○	http://xxxxxx.co.jp First headline0 - Second headline0 - Third headline0 First description0Second description0 アセット詳細　編集	campaignNameEEE	adGroupName2	adNameAAA0	レスポンシブ検索広告

アカウント配下の「お盆」を含む
すべての広告が2024/8/16 23時台にオフ

アカウント配下の「通常」を含む
すべての広告が2024/8/17 0時台にオン

設定方法

1．Googleアカウントとの連携をする

ポイント：Googleアカウント側のアクセスを求める画面で「すべて選択」を選択

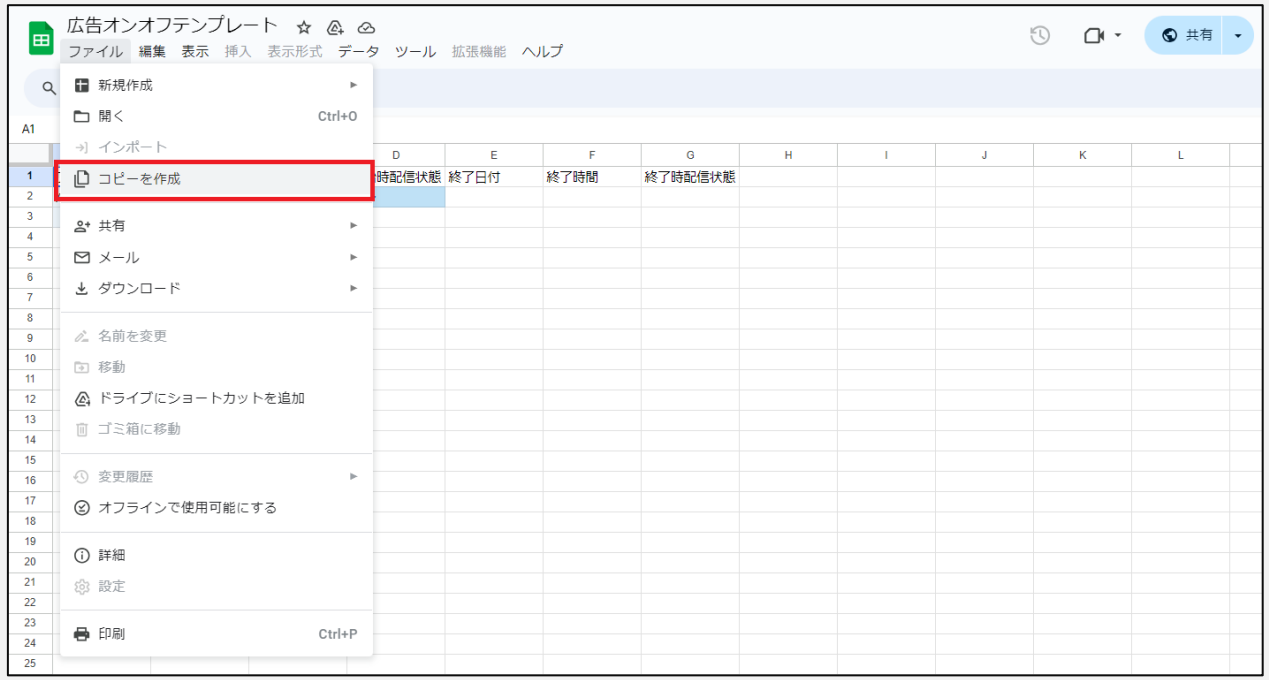
※「連携済み」となっている場合はすでに連携済みのため、当手順は不要です。

※一連の設定手順を動画で確認するなら[こちら]から

設定方法

2. スプレッドシートをテンプレートからコピーして条件を入力する

リンクをクリックして表示されたスプレッドシートから「ファイル」→「コピーを作成」をクリックすると、下右図のダイアログが表示されるため、任意の名前をつけて任意のフォルダを選択し、「コピーを作成」をクリックして自分のアカウントにコピーを作成する



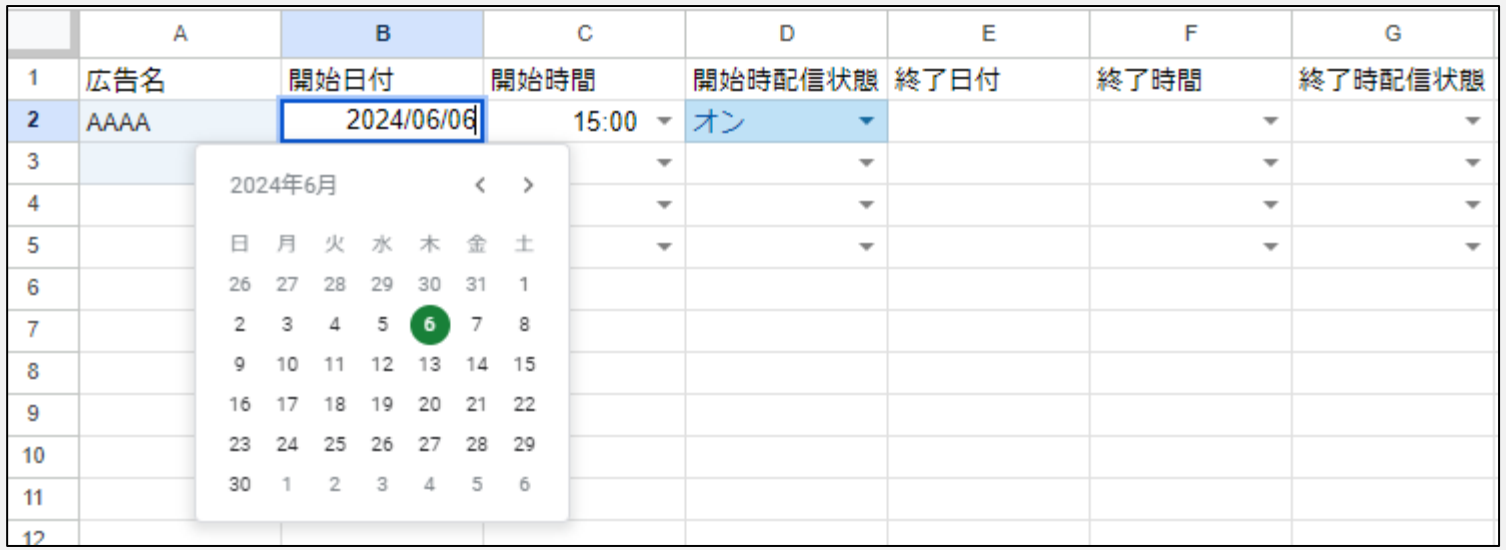
※セキュリティ対策のため、スプレッドシートのテンプレートは閲覧モードとなっています。

※一連の設定手順を動画で確認するならこちらから

設定方法

2. スプレッドシートをテンプレートからコピーして条件を入力する

ポイント1：開始日付・終了日付の形式にご注意ください。
前述のテンプレートを使うと、入力の際にスプレッドシート側のカレンダーツールが表示され、
正しい日付形式で入力できるのでおすすめ



※一連の設定手順を動画で確認するならこちらから

設定方法

2. スプレッドシートをテンプレートからコピーして条件を入力する

ポイント2：開始時間・終了時間の形式にご注意ください。
・指定は1時間単位（30分単位等は設定できません）
※「15:30」のように入力しても、実際の判定に使われるのは「15」部分のみで、15時のスクリプト実行で処理される

・形式は「H:00」形式（半角コロン記載）
※「H時」や「H：00」（全角コロン記載）のように異なる形式で入力すると、スクリプトがエラーになる

下図の開始時間は真ん中が全角コロン（16：00）。正しくは半角コロン（16:00）。

	A	B	C	D	E	F	G
1	広告名	開始日付	開始時間	開始時配信状態	終了日付	終了時間	終了時配信状態
2	AAA	2024/06/08	15：00	オン			
3							

スクリプトのエラーログ。「実際に入力された値」をご覧いただき、スプレッドシートの該当データの修正をお願いいたします。

ログ履歴

日付	ログ
2024/05/09 18:32:54	ディスプレイ広告のアカウントで実行します。対象は「広告」です
2024/05/09 18:33:09	Error: 日付の形式に間違いがあります。入力例 2024/04/01 12:00　実際に入力された値：2024/05/09 18：00:00 t code:98:11 at code:92:10 at code:74:23 at code:60:17 at code:33:21

※一連の設定手順を動画で確認するならこちらから

設定方法

3. こちらのサンプルスクリプトをコピーする

ポイント：画面左側の「コピー」ボタンをクリックする

②ダイアログが出ればコピー完了

① 「コピー」ボタンをクリック

※一連の設定手順を動画で確認するならこちらから

設定方法

4. サンプルをスクリプト管理画面に貼り付け、各種項目を設定する

ポイント：

テスト実行	実際にご利用の際は「false」のままでOK 更新はせずに、処理対象をログで確認したい場合は「true」にする
エンティティタイプ	配信オンオフの対象となるエンティティ。 今回は広告なので「AD」でOK ※詳細はキャンペーン、広告グループは25ページ以降を参照のこと
マッチタイプ	配信オンオフの対象とするエンティティの名称の指定方法。 今は部分一致なので「BROAD」でOK ※完全一致は25ページ以降を参照のこと

```
14
15  //設定が必要な定数
16  const SPREAD_SHEET_ID = 'スプレッドシートID';
17  const SPREAD_SHEET_NAME = 'シート名';
18  const TEST_EXECUTION = false; // テスト実行：true  本番実行：false
19  const ENTITY_TYPE = 'AD'; // CAMPAIGN ADGROUP AD
20  const MATCH_TYPE = 'BROAD'; //  完全一致：EXACT  部分一致：BROAD
21
```

※一連の設定手順を動画で確認するならこちらから

設定方法

5. 条件どおりに動くかテスト実行する

TEST_EXECUTIONを「true」にすることで、テストモードになる。
更新処理は実行されず、ログに切り替え対象の広告が出力される。

[手順]
1．定数TEST_EXECUTIONを「true」にする
2．スプレッドシートにテスト用設定を入力する
3．手動でスクリプトを実行する
4．実行後ログを確認し、配信オンオフの対象広告が意図したものであることを確認する
5．スプレッドシートからテスト用設定を削除する
6．定数TEST_EXECUTIONを「false」に戻す

※新規アカウントで使う際などは必ずテストモードでのご確認をお願いいたします。

※一連の設定手順を動画で確認するならこちらから

設定方法

5. 条件どおりに動くかテスト実行する

ポイント2：テストモード用の設定をスプレッドシートに入力する際、本来切り替えたい日時の設定を上書きしないよう注意する

例）2024年6月6日16時15分現在の場合、日時を以下のようにスプレッドシートに記入します。

本来切り替えたい日時の設定

	A	B	C	D	E		G
1	広告名	開始日付	開始時間	開始時配信状態	終了日付	終了時間	終了時配信状態
2	AAA	2024/06/08	0:00	オン	2024/06/09	23:00	オフ
3	AAA	2024/06/06	16:00	オン			

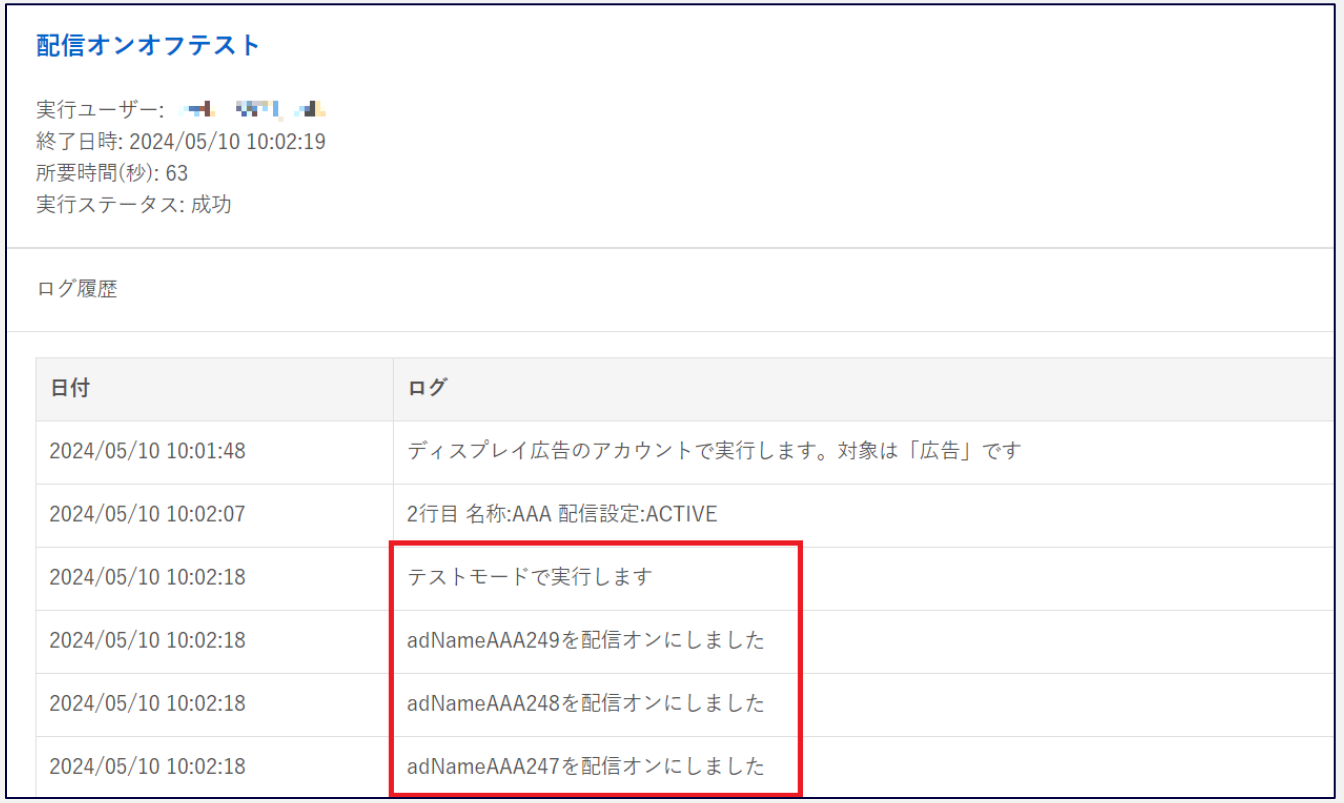
テスト用設定
※テスト実行後に削除

※一連の設定手順を動画で確認するなら[こちら]から

設定方法

5. 条件どおりに動くかテスト実行する

ポイント3：手動でスクリプトを実行後、ログを確認して対象の広告が意図したものであることを確認する



配信オンオフテスト

実行ユーザー:
終了日時: 2024/05/10 10:02:19
所要時間(秒): 63
実行ステータス: 成功

ログ履歴

日付	ログ
2024/05/10 10:01:48	ディスプレイ広告のアカウントで実行します。対象は「広告」です
2024/05/10 10:02:07	2行目 名称:AAA 配信設定:ACTIVE
2024/05/10 10:02:18	テストモードで実行します
2024/05/10 10:02:18	adNameAAA249を配信オンにしました
2024/05/10 10:02:18	adNameAAA248を配信オンにしました
2024/05/10 10:02:18	adNameAAA247を配信オンにしました

※一連の設定手順を動画で確認するなら[こちら]から

設定方法

5. 条件どおりに動くかテスト実行する

ポイント4：スプレッドシートからテスト用設定を削除し、定数を元に戻す

本来切り替えたい日時の設定を
誤って削除しないよう注意する

	A	B	C	D	E	F	G
1	広告名	開始日付	開始時間	開始時配信状態	終了日付	終了時間	終了時配信状態
2	AAA	2024/06/08	0:00	オン	2024/06/09	23:00	オフ
3	AAA	2024/06/08	16:00	オン			

```
15  //設定が必要な定数
16  const SPREAD_SHEET_ID = '1ASRkuG0AV5qngnKj0CgmClUftaEuHd2Sy3yi7qeRPmQ';
17  const SPREAD_SHEET_NAME = 'Webinar用';
18  const TEST_EXECUTION = false; // テスト実行：true　本番実行：false
19  const ENTITY_TYPE = 'AD'; // CAMPAIGN ADGROUP AD
20  const MATCH_TYPE = 'BROAD'; //　完全一致：EXACT　部分一致：BROAD
```

「false」に戻す
※「true」のままだと、テストモードのままとなり、更新処理が実施されない

※一連の設定手順を動画で確認するならこちらから

設定方法

6. 実行頻度を設定を「1時間ごと」にする

ポイント：実行頻度は必ず「1時間ごと」にする

毎時間スクリプトは実行されつつ、実行された日時とスプレッドシートで指定された日時が一致したとき**のみ**配信オン・オフが更新されるイメージ。ゆえに、スプレッドシートで指定されている日時以外もスクリプトはジョブ監視のような形で動き続ける

実行頻度を設定しなかったり、実行頻度が「１時間ごと」以外だと、スプレッドシートで条件を指定しても
配信オン・オフは自動で更新されない

※一連の設定手順を動画で確認するなら[こちら]から

スプレッドシートを用いた
キャンペーン・広告グループの
配信オン・オフ

© LY Corporation

キャンペーン・広告グループも同じスクリプトで設定可能

定数ENTITY_TYPEを「CAMPAIGN」にすればキャンペーン、「ADGROUP」にすれば広告グループの切り替えになります。

```
14
15  //設定が必要な定数
16  const SPREAD_SHEET_ID = 'スプレッドシートID';
17  const SPREAD_SHEET_NAME = 'シート名';
18
19  const TEST_EXECUTION = false; // テスト実行：true　本番実行：false
20  const ENTITY_TYPE = 'CAMPAIGN'; // CAMPAIGN ADGROUP AD
21  const MATCH_TYPE = 'EXACT'; //  完全一致：EXACT　部分一致：BROAD
22
```

スプレッドシートのA列に指定した名称が対象になるのは「AD」（広告）を指定した場合と同じです。
テンプレートからコピーした後、後で混乱しないようにA列のヘッダを「キャンペーン名」に変えておきましょう。

	A	B	C	D	E	F	G
1	キャンペーン名	開始日付	開始時間	開始時配信状態	終了日付	終了時間	終了時配信状態
2	テスト	2024/06/06	16:00:00	オン	2024/06/06	18:00:00	オフ
3							

キャンペーン・広告グループも同じスクリプトで設定可能

広告グループの配信オンオフをする場合は、定数ENTITY_TYPEを「ADGROUP」にしましょう。

```
15  //設定が必要な定数
16  const SPREAD_SHEET_ID = 'スプレッドシートID';
17  const SPREAD_SHEET_NAME = 'シート名';
18
19  const TEST_EXECUTION = false; // テスト実行：true　本番実行：false
20  const ENTITY_TYPE = 'ADGROUP'; // CAMPAIGN ADGROUP AD
21  const MATCH_TYPE = 'EXACT'; //  完全一致：EXACT　部分一致：BROAD
```

スプレッドシートのA列に指定した名称が対象になるのは「AD」（広告）を指定した場合と同じです。
テンプレートからコピーした後、後で混乱しないようにA列のヘッダを「広告グループ名」に変えておきましょう。

	A	B	C	D	E	F	G
1	広告グループ名	開始日付	開始時間	開始時配信状態	終了日付	終了時間	終了時配信状態
2	テスト	2024/06/06	16:00:00	オン	2024/06/06	18:00:00	オフ
3							

部分一致・完全一致について

MATCH_TYPEで指定できます。
初期値は「BROAD」（部分一致）となっています。
スプレッドシートで指定した文字列と完全一致にしたい場合は「EXACT」にしてください。

```
15  //設定が必要な定数
16  const SPREAD_SHEET_ID = 'スプレッドシートID';
17  const SPREAD_SHEET_NAME = 'シート名';
18
19  const TEST_EXECUTION = false; // テスト実行：true  本番実行：false
20  const ENTITY_TYPE = 'ADGROUP'; // CAMPAIGN ADGROUP AD
21  const MATCH_TYPE = 'EXACT'; //  完全一致：EXACT  部分一致：BROAD
22
```

部分一致・完全一致について

例）広告グループ名「東京都」と完全一致するものだけを配信オンにしたい場合

```
15  //設定が必要な定数
16  const SPREAD_SHEET_ID = 'スプレッドシートID';
17  const SPREAD_SHEET_NAME = 'シート名';
18
19  const TEST_EXECUTION = false; // テスト実行：true　本番実行：false
20  const ENTITY_TYPE = 'ADGROUP'; // CAMPAIGN ADGROUP AD
21  const MATCH_TYPE = 'EXACT'; //  完全一致：EXACT　部分一致：BROAD
22
```

MATCH_TYPEに「EXACT」を指定

	A	B	C	D	E	F	G
1	広告グループ名	開始日付	開始時間	開始時配信状態	終了日付	終了時間	終了時配信
2	東京都	2024/06/06	16:00:00	オン			

名称が「東京都」と完全一致する
アカウント配下のすべての
広告グループを配信オン

	配信設定	広告グループ名		キャンペーンID	広告グループID ↓	配信状況	キャンペーン名	キャンペ
	合計							
☐	●	東京都	編集	31651321	445104544	有効 ⓘ	キャンペーンCCC	コンバージョン
☐	●	東京都	編集	31593990	445104542	有効 ⓘ	campaignDDD	サイト誘導

注意事項

© LY Corporation

スクリプトの実行時間について

スクリプトの実行は、00分ちょうどに実行されるわけではなく、00分に登録されているジョブが順番に実行されます。
このため、**全体のジョブの登録数が多い時間帯は、予定した時間よりも実行が遅れることがあります。**
スクリプトの実行頻度は余裕をもった時間帯に設定いただくよう、お願いいたします。

例）実行頻度を9:00に設定　→　実行されたのは9:13ごろ

配信オンオフの時間を厳密にしたい場合は、キャンペーン設定の掲載期間の開始日・終了日（YDAだと日時）設定や曜日・時間帯ターゲティングをお使いいただくようお願いいたします。

機能	実行時間の厳密度
Yahoo!広告 スクリプト	★★★
自動運用ルール	★★★★
配信開始・終了日時設定	★★★★★
曜日・時間帯ターゲティング	★★★★★

よくあるご質問

© LY Corporation

	Q	A
1	オフラインコンバージョンのアップロードでカウント数が初回のみの場合、同一のものを複数アップロードした際、どういった扱いになるのでしょうか？ また後から同一のものをアップロードした場合成果データが上書きされますか？	管理画面と同様、上書きはされません。 YCLIDと日時で一意になっており、重複排除されます。
2	Googleアカウントとの連携が切断されてしまうケースはありますか？	Google側の要因で切断されてしまうことはあるかと思いますが、他社製品のため回答を控えさせていただきます。 LINEヤフー側の要因で連携が切断されることはありません。
3	Yahoo!広告 ディスプレイ広告の入稿で、画像「URL」を指定してスクリプトで自動入稿することは可能ですか？	Googleドライブにアップロードした画像であれば、サンプルスクリプトがあります。任意のURLから直接アップロードということは、セキュリティの観点から仕様上不可となります。
4	最近追加されたソリューションや事例スクリプトでおすすめのものは何ですか？	よく使われているのは「Googleドライブ経由のコンバージョンインポート」です。 最近追加した「オーディエンスリスト（顧客データ）の自動アップロード」についても、必要に応じてご利用ください。
5	スクリプトの実行の優先順序について、スケジュール設定で同じ時間帯に設定した場合、スクリプトが実行されるのはスクリプト一覧画面の上からでしょうか？それとも作成した日時が古い順でしょうか？	実行順序については、ランダムとなっております。 優先順序等はお答えいたしかねますため、何とぞご了承ください。

	Q	A
6	ディスプレイ広告のレポート出力において、オーディエンスカテゴリーを含めたレポートを出力する事は可能でしょうか。	管理画面で出力できるレポートはYahoo!広告 スクリプトでも実現可能です。事例集の「オーディエンスリストターゲティング」のレポート出力例をご確認ください。 ※オーディエンスカテゴリレポートは2024年4月に終了しております。
7	広告グループ内の広告単位でのオン・オフは可能でしょうか。例えばMCPA1000円を超えた広告のみオフにするなどです。	広告グループ内単位+条件を加えたオン・オフとなると、スプレッドシートの入力が少し複雑になるかもしれません。 事例集への追加について今後検討いたします。
8	広告グループの配信オンオフについて、ディスプレイ広告だと自動化ルールの設定でも広告グループの配信オンオフの設定が出来ると思いますが、検索広告の場合は今後自動化ルールの設定で出来るように機能が追加される予定はありますでしょうか？	現状予定は特にございません。プロダクト側に要望という形でお伝えいたします。
9	キャンペーンAにおいて、当月の費用が10万円超過した時点で広告キャンペーンをオフしたい場合、Yahoo広告スクリプトを使用して対応することは可能でしょうか？	ソリューションへスクリプト例を追加しております。 コスト超過通知をご参照ください。

参考資料

Yahoo!広告 スクリプトの関連情報や最新情報は以下のサイトよりご確認いただけます。

- **Yahoo!広告 スクリプト**
  └Developer Centerウェブサイト

- **LINEヤフー for Business**
  └Yahoo!広告 スクリプト関連記事
  └Yahoo!広告 お知らせ

LINEヤフー

Yahoo!広告 スクリプト
https://ads-developers.yahoo.co.jp/ja/ads-script/

© LY Corporation